



若者もいつの間にか孤立状態に

活とは、ただ単に独りで暮らしているというのではなく、社会や人間関係を遮断してしまった状態だと思いません。具体的原因としては、会社からの辞職勧告、

離婚や失恋、仕事上の大きな失敗、経済的貧困や借金苦、精神や肉体の病氣、友人や同僚との人間関係、パソコン依存の生活スタイルがあります。孤立生活者はこうした問題をネガティブに受け止めてしまい、自分で解決することを諦めてしまっているのです」(吉田氏)

「これまで不動産会社は地主に賃貸用のマンションやアパートを建設するよう勧めてきましたが、入居率が非常に悪い。生活スタイルの多様化で、若い世代がワルームに住むかというところではありません。結局そこへは高齢者が入り、それも入居率が低いため、孤立するケースも少なくないのです。そこで最近では、

「『無縁社会』は話題になりましたが、今の日本は『無援社会』だと思います。縁がないのではなく、気持ちにはあるが、精神的にも経済的にもゆとりがない社会構造になっているのだと思います。私たちが強く意識すべきことは、自分とその周りにいる人が孤立した状況に陥らないよう常に心掛けることだと思います」(吉田氏)

今、一過性ではない『絆』が求められている。

「諦め」が孤立状態を生む

孤独死予備軍もやがて輪を取り、50〜70代となつて

病氣と隣り合わせの生活がやってくる。しかし、自宅

スも増えています」
彼らは、バブルが弾けた就職氷河期に社会に出た、いわゆるロスジェネ世代だ。「就職氷河期に社会に出る不運に見舞われ、親には『人に迷惑をかけるな』と言われて育った。若いホームレ

スの中にはロスジェネ世代が少なくありませんが、一方で自分の困窮ぶりを他人に訴えることに抵抗のある人も多い。そんな人が誰にも助けを求めることができずに、孤独死するケースもあるようです」(同)

新旧併せた建物が密集する大都会東京。実は都内には空き家が約10万戸ある。そして、毎年3000戸のペースで増え続けている。家主や地主の所在もわからず、空き家への放火の懸念などもあり、重大な都市問題になっているという。前出の窪田氏が続ける。

熱した体が火照る

もう夫とはなし
男の体を
知り尽くした
人妻達と

- 電話で日な会話
- 待ち合わせ
- 秘密の交際

雑誌コード 0077

東京 ☎03-3626-9222

全国 ☎050-5556-0022

無料おためし期間中!

裏道 <http://775533.com/r>

「無縁社会」は話題になりましたが、今の日本は「無援社会」だと思います。縁がないのではなく、気持ちにはあるが、精神的にも経済的にもゆとりがない社会構造になっているのだと思います。私たちが強く意識すべきことは、自分とその周りにいる人が孤立した状況に陥らないよう常に心掛けることだと思います」(吉田氏)

※18才未満利用禁止 東京都墨田区横川1 代表問 03-3626-8620 (平日11時〜19時)